

【NEWS RELEASE】

2022年1月31日

各 位

株式会社三井住友銀行

株式会社岡本生コンクリートに「SDGs推進融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、株式会社岡本生コンクリート（代表取締役会長：岡本 真二）に「SDGs推進融資」を実施いたしました。

「SDGs推進融資」は、融資実行時に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が、企業のSDGs（※）に関する現状の取組状況を確認した上で、本業を通じたSDGs貢献への道すじ（ロジック）を分析し、SDGsの取組推進に向けたアドバイス等をご提供する融資商品です。

今回対象となりました、株式会社岡本生コンクリートについては、以下に記す事業を通じて、SDGsの目標達成に向けた貢献が期待できると判断されました。

① 生コンクリート事業を通じたインフラの整備、CO2排出低減への貢献

目標 11 住み続けられる まちづくりを	11.3 2030年までに、包摂的かつ持続可能な都市化を促進し、すべての国々の参加型、包摂的かつ持続可能な人間居住計画・管理の能力を強化する。
目標 9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	9.4 2030年までに、資源利用効率の向上とクリーン技術および環境に配慮した技術・産業プロセスの導入拡大を通じたインフラ改良や産業改善により、持続可能性を向上させる。すべての国々は各国の能力に応じた取組を行う。

② 建設廃棄物の再生事業による循環型社会実現への貢献

目標 12 つくる責任 つかう責任	12.5 2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用および再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。
	12.2 2030年までに天然資源の持続可能な管理および効率的な利用を達成する。

三井住友銀行では、「SDGs推進融資」により、本業を通じ、SDGsが達成される社会の実現に貢献をしております。



仕入れ・製造・輸送まで
ワンストップで納品



2拠点の工場間連携に
よるノンストップを目標



カーボンニュートラル製品
への取組

<ご参考>

※ SDGsとは

Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標) の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲットのことです。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。